

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 (2023 年 1 月 19 日開催分)

開催年月日 : 2023 年 1 月 19 日(木) 11 : 00~13 : 00

開催場所 : オンライン開催

委員の出席 : 番組審議員 7 名

WOWOW プラス 6 名

出席者

[審議員] 青木真弥、池ノ辺直子、音好宏、高寺成紀、富澤一誠、
村上典吏子、湯浅正敏 (以上 50 音順、敬称略)

[放送事業者] 大熊和彦、廣田敦、富田純代、青木昭、山下泰司、
渋谷明子(記)

議題 : (1) 2022 年 10 月~12 月の WOWOW プラスに対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について
(2) WOWOW プラスの番組内容、編成内容に関する審議

報告事項 : 2022 年 10 月~12 月における WOWOW プラスに対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について、当社コンテンツプロデュース局長より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

審議事項 : [審議番組]

『アニメ術アーカイブ りんたろう』

<番組概要>

アニメーション本編と合わせて、その制作に携わった日本アニメ界の伝説的スタッフのインタビューも放送して好評を得た「世界がふり向くアニメ術」。

収録したインタビュー映像を再編集し、番組化。以前の短尺番組では放送しなかったエピソードもたっぷりとお送りするシリーズ「アニメ術アーカイブ」。日本のアニメ黎明期より第一線で活躍する、りんたろう監督のインタビューを放送。本番組の放送に合わせて、インタビューで取り上げた劇場版『銀河鉄道 999』『さよなら銀河鉄道 999 アンドロメダ終着駅』も連続放送した。

審議内容 : ■審議員意見

・りんたろう氏の話は分かりやすかった。父親に連れられて観に行った実写映画に影響を受けた話が興味深かった。

・インタビューなどは貴重な映像なので、再編集などをして新たに放送しようという試みは非常に良い。権利関係などの問題はあるとは思うが、絵コンテなどが見られたらより良かった。

- ・過去に撮ってきたアーカイブを活かすという発想は良い。短い番組尺で上手く構成されていた。時代を作った人の話は面白いので、今後もこのような番組を作っていって欲しい。時代を作ってきた方の話を映像で残しておくことは重要。
- ・話は面白いが、本編映像が出ないのが残念。配信で使えないことが放送の構成を制限したというのが気になる。番組は面白かったが、知られていない。一般視聴者に放送情報が届いていなければ、内容が面白かったゆえにもったいない。
- ・欲を言えば、分かりやすくなる引用部分があれば良かったが、それがなくても面白かった。制作当時の社会状況と『銀河鉄道 999』についての考察があったら良かった。番組と映画本編を改めて観ると、現在「MCU」をはじめ映画やアニメ流行っている、“ユニバースもの”を先取りしていたと感じた。
- ・監督のインタビューを聞いて本編を観たくなった。視聴後に映画を語りなくなる話を聞けるのは、視聴者にとって嬉しい。ファンが語り合うネタを与えてくれている。テロップが読み切れない等、場面が切り替わるタイミングが気になった。
- ・インタビュアーが良く、りんたろう監督も内容をかみ砕いて上手に答えており、監督の魅力が上手く伝わっていた。今後も撮りためた映像をアーカイブ化するなどして放送する機会を増やしてほしい。

連絡事項： 次回番組審議会は、2023年4月20日（木）11時より開催予定。

以上